

【建コン協北陸支部のPR活動報告】

建設コンサルタンツ協会北陸支部 建設コンサルタントPR活動 実施報告

実施対象者：石川工業高等専門学校 環境都市工学科

実施日時：令和5年6月23日（金）13:00～14:20

参加人数：4年生 40名（男子21名、女子19名）

配布資料：建コンPR冊子

実施者：藤本道路委員（株式会社東洋設計）

木下道路委員（株式会社国土開発センター）

今年度のPR活動は、説明者の自己紹介に続き、①PR動画『教えて！ケンコンさん』の上映、②PR冊子『KenCon PRIDE』の説明、③説明者の入社から今日までの経験談と事例の説明、④質疑応答、⑤アンケートを実施しました。

今年の4年生はコロナ禍で入学した生徒であり、現場見学などを含めて、課外での見聞活動がほぼ中止とのことでした。先生からは、建設業界のことがよく理解できていない学生が多いため、特に建設会社、公務員と建設コンサルタントとの違いについて説明するよう要望がありました。要望を踏まえ、説明者がそれぞれの経験業務と体験談等を話し、建設コンサルタントの仕事への理解を深めてもらえる内容としました。

説明後の質疑応答では、「建設コンサルタントは転勤がありますか」、「大学生との給料の差、年収」など現実的な内容も含め、多くの質問を受けました。

アンケート結果では、「建設コンサルタントに興味を持てた」、「仕事の幅広さに驚いた」、「建設会社や公務員との違いがよくわかった」、「自分も技術士資格を取得したい」、「建設コンサルタントのイメージが変わった」などの感想があり、建設コンサルタントの仕事に興味を持った学生が多いと感じました。また、先生からは、企業へのインターンシップに行く夏休み前に建設コンサルタント業界の話聞かせることは、とても良い機会であるとの評価をいただきました。

終わりに、石川高専の今回の活動にご協力いただいた富田教授に感謝するとともに、多くの学生が建設コンサルタントで活躍してくれることを期待いたします。

